

『夢の実現』に向けて大切なこと

『夢』誰もが何気なく口にする言葉であるが、夢とは何だろうか？

夢の捉え方は人によってさまざまである。弁護士や教師、警察官、パイロットなど自分が将来就きたい職業なのか。それともアイドルや総理大臣・国会議員・宇宙飛行士・プロスポーツ選手など、運と努力したいでは叶えられるかもしれない夢の職業といわれるものであるのか。また、世界一周やエベレスト登頂・宇宙旅行など、将来達成してみたい野望であるのか。人それぞれ夢についての考え方は違う。

私の夢に対する捉え方は、『将来実現したい願い』である。目指している職業に就くだけでなく、その職業に就いて何を成し遂げたいのか、それが最も大切なことである。『めざせ！甲子園』や『めざせ！国立』を目標に掲げ、全国大会に出場することを目指すチーム作りでは、おそらく全国で勝つための力は培われないだろう。これは人生の仕組みと同じだ。

人生は『ブロックの積み上げ作業』である。

夢実現という高い所にブロックを積み上げるには、一番下の段のブロックを、横にいくつ並べられるかが重要であり、そのブロック数の分、上に高く、多くのブロックを積み上げることになるのである。子供達には、夢からの逆算をイメージさせ、自分はいつ何をどれだけやればいいのかを必死に思考してもらいたい。今しかできないこと、今しか習得できないもの、今始めなければ手遅れになることなどを、自らが出来るだけ若い年齢で見極め、即座に実行していく必要がある。このように『人生の基本』や『夢の土台』となる下段のブロックを日々の自己鍛錬を繰り返しながら横に広げ、そのブロックの上に確実に経験と実績という『夢のブロック』を積み重ねていって欲しい。しかし中には、テクニカルな部分だけのスキルアップだけでは習得できないものが多く含まれる。生活習慣・礼節・情報収集・コミュニケーションスキル・忍耐力・オープンマインド・出会い・挑戦心など、ベースとなる大切な要素はいくらでもある。

現在、鹿島アントラーズで大活躍をしている卒業生の柴崎岳が、在学時代にどのような選手であったのか。なぜ彼は現在、目を見張る成長をし、衝撃的な成功を遂げているのか。当時の彼が、他の選手と比べて絶対的に違っていた要素をいくつか挙げてみる。

- 1 異常なほどの負けず嫌いで、その感情をしっかりと行動(取り組み)に現わすことができた。
- 2 自らのウィークポイントとしっかりと向き合い、克服の為にはどんなに苦しいことにも貪欲に取り組んだ。
- 3 友人よりも大人(監督、コーチ)と話すことが大好きで、誰にでも自分の意見をしっかりと伝えられた。
- 4 夢実現のために、自己発見と自己改善を意欲的に繰り返し実行した。
- 5 周囲から注目されても、謙虚な姿勢で人の話には真剣に耳を傾け、人の嫌がるような雑用も率先して行った。
- 6 絶対にぶれる事のない強い信念を持っていた。

彼は、数えきれないほどの発展的要素を持ち合わせた逸材であろう。そして海外の名門クラブチームで中心選手としてプレーする希望はもちろんのこと、日本代表としてW杯で優勝するイメージを確実に描いている。彼の『ブロックの積み上げ作業』は、今はおそらく半分にも満たないだろう。それは、彼の夢が大きい分、一段目のブロックをたくさん並べたからである。時間は掛かるが、まさに最後の一つのブロックを誰よりも高く積み上げるための挑戦である。今回のW杯のメンバーに選出されなかった事は、彼にとって最高の積み上げ材料となっただろう。私は、夢を追い続けている素晴らしい戦士を近くで応援していけることを誇りに思う。

夢とは、ブロック一段一段の積み上げによるステージクリアから見えてくるもので、各ステージには過酷な苦難が待ち受けている。自分に負けず、信念を貫き通す堅実な姿勢が、『夢の実現』への第一歩である。数々のステージをクリアしてきた者だけに見える『新たな野望』こそが、真の『夢』というものではないだろうか。

最後に、あらゆることに挑戦し続ける強い気持ちはもちろん重要だが、日頃の生活に隠されている微かなチャンスを見逃さない『研ぎ澄まされた心の準備』こそが、最も大切であることを忘れてはならない。それが、後に訪れる『大きなチャンスを得る』ここに結び付くということを知っておく必要がある。